

## 事業所向け 放課後等デイサービス自己評価表

公表日： 2022年3月15日

事業所名 つばさ園

		チェック項目	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	規定に沿ったスペースとなっています。一日に可能な受け入れ人数は15人の為、活動する内容によって狭く感じる時もあります。活動を2班に分ける等の工夫をしています。
	②	職員の配置数は適切であるか	配置は適切におこなっていますが、送迎により中抜けで職員が減る事があります。そのような場合は協力しながら役割分担を決め、全体を見守り安全に過ごせる体制を心掛けています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	気が付いた箇所から、手すりなどを増設いたしました。改善の難しい箇所も感じています。介助が必要な時は確実な人手を確保し、安全面に細心の注意をしています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	毎日振り返りを行い、改善点を素早く現場に落とせるようにしています。ミーティングの時間も活用し、職員が園の方針を理解した上で支援にあたる体制を作っています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	実施し、ミーティングで話あっています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	法人のホームページで公開しています。

	<p>⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか</p>	<p>現状おこなっておりません。</p>	
	<p>⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか</p>	<p>虐待防止研修、防災研修等に取り組んでいます。法人内専門職(臨床心理士)を招いて研修も実施しています。</p>	
<p>適切な支援の提供</p>	<p>⑨</p>	<p>アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか</p>	<p>相談事業所によるモニタリングに参加して、保護者にお話しを伺っています。個別支援計画は担当者を決め、普段の様子から作成まで行ってもらいます。</p>
	<p>⑩</p>	<p>子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか</p>	<p>年度初めに、利用者登録カードやサポートシートという形で確認を行っています。</p>
	<p>⑪</p>	<p>活動プログラムの立案をチームで行っているか</p>	<p>常勤職員で話し合い決めています。細かなプログラムへの取り組み方に関しては、現場職員と共有してから支援にあたっています。</p>
	<p>⑫</p>	<p>活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか</p>	<p>その時の子ども達のニーズに合わせ、臨機応変にプログラムを工夫していきます。</p>
	<p>⑬</p>	<p>平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか</p>	<p>通常時・長期休暇それぞれに合わせて、開所時間を変更しています。プログラムの内容も、時間に合わせています。</p>
	<p>⑭</p>	<p>子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか</p>	<p>自立活動(排泄自立)と集団活動(自主的に仲間と一緒に取り組む活動)を意識し、個別計画を制作しています。担当職員は状況に合わせて、保護者と話し合いの機会をもっています。</p>

⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	送迎等があり、全職員揃っての打ち合わせは取り組めておりません。必要な時は情報を伝えあい、日報や記録に目を通し、事前に確認する体制を取っています。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	振り返りは必ず行っています。改善点は勿論ですが、その日にあった良い事も含め、職員全体と共有しています。
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	支援終了後には必ず記録を取っています。特別な記録に関しては拾い上げ、次回以降の支援に活かせるように職員間で検討・共有しています。
⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	相談事業所実施のモニタリングに、参加しています。内容を確認して計画の見直しを行っています。
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	行っています。
⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	個別に担当者が参加しています。
㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	学校からは、年間の行事予定をもらっています。その日の学校の様子も丁寧に先生から引き継いでいます。
㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	今現在、医療的ケアが必要な方はいません。親御さん・(学校の)担任の先生と連絡を取っています。

関係機関や保護者との連携 関係機関や保護者との連携	②③	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	つばさ園では該当しませんが、新しくご利用されるお子様につきましては、法人内で情報共有しています。
	②④	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	つばさ園では該当しませんが、卒園されるお子様につきましては、はばたき園と情報共有しています。
	②⑤	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	法人内児童発達支援センターの支援に、つばさ園職員が参加する形で、研修に取り組んでいます。
	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	公園で地域のお子様や保護者様と、交流する機会がありました。マスク着用の徹底、社会的距離の確保を意識する事もできました。
	②⑦	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	今年度は、まだ参加しておりません。コロナの様子を見つつ、機会があれば参加したいと考えています。
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	保護者のお迎えが基本となりますので、お迎え時に担当職員から、一日の様子をお伝えしています。会話を通じて次の課題を見出し、支援に役立てるようにしています。
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	ペアレントトレーニングは出来ておりませんが、保護者の方に少しでも寄り添いたいと思っています。
	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	園契約時に説明をさせていただいています。今年度はコロナウィルス感染症の対応で、お会いして説明するのは難しいですが、その都度対応しています。

保護者への説明責任等

③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	ご相談頂いた際には、寄り添った姿勢で回答するように努めています。状況に応じて、法人内専門職や、相談支援員の助言も求めています。
③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	例年おこなっておりましたが、保護者参加の活動は、計画しておりません。
③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	直ぐに内容を確認し、上司に連絡しています。苦情への体制を整え、迅速に対応し再発防止に努めていきます。対応策は直接ご本人や保護者に伝えていきます。
③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	園の行事予定や活動の様子は、毎月発行している「つばさ便り」に掲載しています。
③⑤	個人情報に十分注意しているか	個人情報の取り扱いについては、職員間でも徹底しています。
③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	活動の中で写真カードや絵カードを使い、視覚支援を多く取り入れる工夫をしています。
③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	コロナ禍で出来ておりません。お散歩等で外出した際は、子ども達と一緒に地域の方々と挨拶を交わしています。
③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	緊急時・防犯マニュアルは玄関脇の棚に置いて、必要な時に直ぐ取り出せるようになっています。感染症にも基準を設け、該当する方には個別にも伝えていきます。

非常時等の対応	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	避難訓練は月に1度を目安に行なっています。年2回、災害を想定した、避難・消火・通報の訓練も行ない、消防署に報告しています。
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	虐待のチェックシートで、職員一同チェックしながら、虐待について振り返り、確認しています。
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	どのような場合が身体拘束にあたるのか、職員が理解を持って支援にあたっています。その都度記録をとっています。
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	アレルギーに関しては、年度の初めに書類で確認させていただきました。対応は保護者とやり取りしています。
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	ヒヤリハットの報告書に記入して、園のミーティング時に振り返りや、再発防止策を話し合っています。